



大阪+知的障害+地域+おもろい=創造

## 知の知の知の知

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所情報誌通算 4579 号 2018.8.29 発行

### 自分の名前が言えない



ながら、この夏、新たな一步を踏み出した女子大学生を取材しました。

(映像取材部 大河原恵理子)

NHK ニュース 2018年8月28日

### 「自分の名前が言えない」

そんな悩みを抱える人たちがいます。話し始めるときにことばがつかえたり、同じ発音を繰り返したりして滑らかに話せない「きつ音」、100人に1人が症状を抱えていると言われています。コミュニケーションが難しく、いじめにあったりひきこもりになってしまう人も少なくありません。きつ音と向き合い



### きつ音のある子どもたちのつどい

ことし6月、埼玉県内できつ音の悩みを抱える子どもたちのつどいが開かれました。およそ100人が集まり、音楽などを通じて交流を深めました。



このつどいの司会に初めて挑戦した女性がいます。

都内の大学生、和智南生さんです。

中学生のころからこのつどいに参加していますが、ことしの春からは運営スタッフとなり、司会をすることになったのです。

「…わち…みなみです」

和智さんには、最初のことばがスムーズに出ない「難発」というきつ音の症状があり、緊張すると自分の名前さえうまく話せません。

このときも、自己紹介に6分ほどかかってしまい、手元に用意したメモを見るのが精いっぱいでした。

### ちゃんとしゃべれよ！悩んだ小学校時代

3歳のころにきつ音の症状が出始めた和智さん。

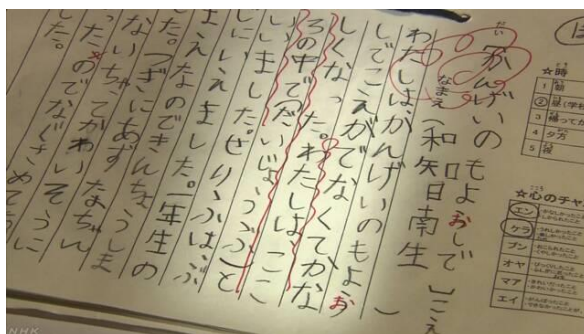


見せてくれた小学2年生のころの日記に、胸が痛みました。

「わたしはかんげいのもよおしで、こえがでなくてかなしくなった。こころの中でだいじょうぶといいました」

音読が苦手で、題名すら読めない日もあった和智さん。友達にからかわれたり、笑われたりもしました。

『なんでそんなしゃべり方なの？』『ちゃんとしゃべれよ』と言われました。せめて自分の名前くらいはすらすら話したい、きつ音を治したいと思っていました」（和智南生さん）



### 母親の思い

悩む娘の様子を母親の恵生さんは辛抱強く見守ってきました。

母親 恵生さん

『娘がきつ音になったのは自分のせいなのかな？』と自分を責めた時期もありました。でも本人が学校でいろいろときつ音について言われるので、気にしないように、うまくつきあっ

ていけるように、どうしたらいいかって考えていました。小学校のころは完璧に手助けしていたけど、親が横から口出ししていると、将来、本人が困ることになるので、中学生になってからは我慢して見守るようになりました」娘には自信を持って生きてほしいと願っています。

### 志乃ちゃんから勇気を

今回、最も苦手とする人前で、「司会」にも挑戦した和智さん。

きっかけはある映画に関わったことでした。映画「志乃ちゃんは自分の名前が言えない」きつ音で悩み、自己紹介さえうまくできない主人公の高校生、大島志乃。友人との交流を通して成長する物語で、漫画家の押見修造さんの実体験をもとにした作品です。この夏に公開され、SNSなどで大きな反響を呼んでいます。

和智さんは、監督から、きつ音のある主人公・志乃の役作りの協力を依頼されました。



撮影が始まる前、志乃役の女優・南沙良さんと会い、きつ音についての悩みなどを伝えました。

公開初日の7月中旬、和智さんは都内の映画館で、舞台あいさつのために訪れていた南さんと久しぶりに再会しました。

南さん「映画いかがでしたか？」

和智さん「自己紹介がうまくできないところとか、すべてのシーンで自分と一緒にだ

あと試してみたい」

南さん「私はこの作品に出会うまで、そもそもきつ音というものを知らなくて、和智さんはじめいろいろな方のお話をきいて、きつ音について理解するところから始めました。すごく出そうだけど出ないというもどかしさ・痛さ・つらさを和智さんがお話してくれたので、そういう気持ちをこめて志乃という役を作っていました」

当初、和智さんは「きつ音について社会の理解が進めば」と思い、映画作りに協力しましたが、逆に、映画から大きな勇気をもらったといいます。



和智さんが休憩時間の案内をしましたが、ことばがスムーズに出てこないため、みんなにうまく伝わりません。

見かねたほかのスタッフが「休憩です！」と声をかけました。

ほっとした反面、自分の思うようにいかない悔しさも残りました。

**悩んでる子どもたちに伝えたい**



きつ音と向き合う主人公に自分を重ね、なんでも前向きに挑戦する気持ちが芽生えたのです。

「志乃ちゃんの姿をみて、私もきつ音があってもやりたいこととか思ったことは全部やり通したいなと思いました」

**くやしい！**

初めて挑戦した司会。失敗しても最後までがんばろうと決めていました。

「10分間の…休憩をします」会の進行中、

このあと、きつ音がある子どもたちが悩みを打ち明けました。

「決まった人たちが『なんでそんなしゃべり方なの』ってずっと言うてる」

「いつも笑わない人たちが発表のときに急に笑い出した」

それを聞いた和智さんは、中学入学直後のクラスでの自己紹介の経験を話しました。

名前もうまく言えず男子の笑い声が混じ

る中、泣きながら自己紹介を続け、最後にきつ音の症状があることをはっきりと伝えたのです。

その後のクラスメートの反応を和智さんはこう振り返りました。

「『わかんなかったから笑っちゃってごめんね』って言ってくれたことがあったので、自分で伝えることでわかってくれるのかな」

子どもたちも和智さんの話をじっと静かに聞いていました。

**自分のペースで一步一步**



この日、最後まで司会をやり遂げた和智さん。



あいさつに思いをこめました。

「緊張や不安で、最初の自己紹介でも前を向いて話せなかったんですけど、今、前を向いて話せているので、自分のペースで一步一步進んでいきたいなと思いました」堂々としたその様子に、参加者たちは大きな拍手を送っていました。

和智さんの表情も達成感に満ちあふれていました。

**取材を終えて**

私が初めて会った5月下旬、和智さんとは

でも緊張していました。

質問しても答えが出てくるまでに時間がかかるので、「和智さんは話すことが苦手だから、あまり話しかけないほうがいいかな」と思いこみ、できるだけ母親の恵生さんと話すようにしていました。

ところが、和智さんは突然涙を流しこぎ切り出しました。

「私はきつ音があつてよかったと思っています。きつ音がなかったら、つどいに参加することもなく、自分と同じように悩む仲間たちに出会えなかったからです」

このことばを伝えたかったのに、うまくタイミングがとれず、悔しくて涙を流したのです。和智さんの気持ちをくみとってあげられなかったことを申し訳なく思うとともに、優しい感情にあふれる芯の強い女性だなと思いました。

私の息子もきつ音があります。

親である私もそうでしたが、本人はなおさら、それを受け入れることは簡単ではないと思います。将来、壁にぶつかることもあるでしょう。

しかし、和智さん親子の姿をみて、本人が踏み出そうとする一步を辛抱強く待つこと、それが大きな成長につながるのだと強く感じるようになりました。

和智さんは今、医療系の学部に通い、きつ音で悩む多くの人たちの力になりたいと「言語聴覚士」を目指しています。

これからもその挑戦を応援し続けたいと思います。



## 風疹さらに拡大 患者数184人、すでに昨年の2倍に

朝日新聞 2018年8月28日  
国立感染症研究所は28日、直近1週間(8月13～19日)の風疹の患者数を発表した。関東を中心に患者が増えており、全国では前週より3人増の43人に上った。今年に入ってから患者数は184人で、昨年1年間の約2倍に上る。

直近1週間で最も患者数が多かったのは千葉で20人、東京が8人、神奈川が3人、埼玉、愛知、福岡がそれぞれ2人と続いた。

風疹はウイルス性の感染症で、せきやくしゃみなどのしぶきでうつる。特に妊娠20週



目までの妊婦が感染すると、赤ちゃんの耳や心臓、目に障害が出る恐れがある。1万6千人超の患者がでた2012～13年の流行では、45人の赤ちゃんに障害が出て、うち11人が亡くなった。一方、妊娠前に予防接種を2回受けていた人で、赤ちゃんに障害が出た人はいなかった。

13年に報告された20～60歳の女性の風疹患者のうち、感染経路が特定された約600例を調べると、職場での感染と、家族内での感染がそれぞれ約3割を占めた。家族では夫からの感染が約4割に上った。

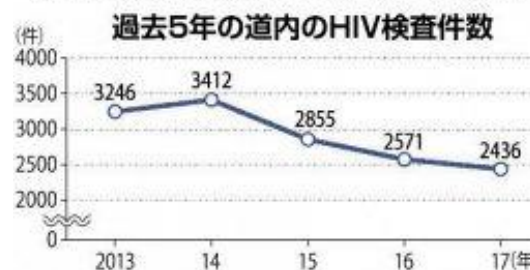
ただ、妊婦はワクチンを打てない。また、30～50歳代の男性は、過去の予防接種方法の変更の影響で、接種率が低い。感染研は「妊娠前の女性はワクチンを2回接種してほしい。妊婦の家族や職場の同僚も、罹患（りかん）歴や予防接種歴がなければワクチン接種の検討してほしい」と呼びかけている。（水戸部六美）

## H I V 根強い誤解・偏見 医療機関受診断られ 採用取り消しで訴訟… 正しい知識 差別解消に重要

北海道新聞 2018年8月28日



かつては「不治の病」というイメージが強かったエイズ。医学の進歩により、治療で症状をコントロールすることで、エイズウイルス（H I V）に感染していない人と変わらない生活を送ることができるようになったものの、



H I V感染者やエイズ患者に対する誤解や偏見は根強い。7月には、H I V感染を申告しなかったことを理由に病院の採用内定を取り消されたとして、道内在住の男性が病院を運営する社会福祉法人に慰謝料などを求めて札幌地裁に提訴した。感染者・患者の支援団体などは「正しい知識を持つことが、差別や偏見の解消につながる」と訴えている。

「H I V感染者を診たことがないので、うちでは受け入れられない」。6年前にH I V陽性と判明した札幌市の会社役員コウジさん（46）＝仮名＝は、これまでに何度も医療機関での受診を断られた。ここ数年は風邪や腹痛など軽度な症状の場合は市販薬でやり過ごす生活を送る。

## 私立大4校の新設を設置審が答申 目立つ医療・看護系 産経新聞 2018年8月28日

大学設置・学校法人審議会は28日、2019年度に私立大4校の新設などを認めるよう林芳正文部科学相に答申した。ほかに計30校の学部や学科、大学院の新設なども認め、人手不足が指摘されている看護系など医療関連の人材養成を掲げるところが目立った。

新設4校のうち、長岡崇徳大（新潟県長岡市）と岐阜保健大（岐阜市）はいずれも看護

学部看護学科を置き、福岡国際医療福祉大（福岡市）は理学療法士や作業療法士を養成。和歌山信愛大（和歌山市）は教育学部子ども教育学科を設置する。

学部新設は、順天堂大（東京都文京区）の保健医療学部などが対象。文科省は、若者の東京一極集中の是正に向け、東京23区内の私立大の学部新設を原則として認めていないが、すでに施設整備などが進んでいるとして特例で認めた。

私立大3校が学部や学科の新設の申請を取り下げ、公私立15校の学部や大学院の新設などは保留とされた。

## 障害者雇用 水増し問題 山口市も 17人確認できず／山口

毎日新聞 2018年8月28日

中央省庁や全国の地方自治体による障害者雇用の水増し問題で、山口市は27日、障害者手帳を確認せずに職員17人を障害者雇用数に算入していたと発表した。17人を除く障害者雇用率は1・41%で、法定雇用率（2・5%）を下回っていた。

市は6月1日現在、障害者36人を雇用（2・47%）していると国に報告した。

## アート展 支援学校生の力作並ぶ 橿原・県立医大病院 奈良

毎日新聞 2018年8月28日

多彩な作品が並ぶ「特別支援学校と病院を結ぶ！ 奈良県立医科大学付属病院アート展」＝奈良県橿原市四条町の県立医科大付属病院で、藤原弘撮影

特別支援学校の生徒や卒業生らの芸術作品を紹介する「特別支援学校と病院を結ぶ！ 奈良県立医科大学付属病院アート展」が27日、橿原市四条町の同病院BC棟2階廊下で始まった。入場無料で来月1日までの午前9時～午後7時（最終日は午後5時まで）。

約50人が絵画やペンダント、置物などの作



品計約70点を出品

## 健康で文化的な最低限度の生活 第7話 川栄李奈が“識字障害”の利用者を救うため奔走するが…

毎日新聞 2018年8月28日

連続ドラマ「健康で文化的な最低限度の生活」の第7話のシーンカット＝関西テレビ提供

女優の吉岡里帆さん主演の連続ドラマ「健康で文化的な最低限度の生活」（関西テレビ・フジテレビ系、火曜午後9時）の第7話が28日、放送される。生活保護受給者を支援する新人ケースワーカーの義経えみる（吉岡さん）の同期の栗橋（川栄李奈さん）が、字の読み書きができない発達障害の利用者・中林吉徳（池田鉄洋さん）を追いつめ、傷つけてしまう。

頭脳明晰（めいせき）な優等生の栗橋は、豊富な知識と福祉に対する高い意識でバリバリと仕事をこなす、同期随一の“できる”ケースワーカー。しかし、栗橋は、優秀すぎるが故に“できない”人の気持ちが分からず、人前で笑うのも苦手。利用者に全身全霊でぶつかり、笑顔で接するえみるにコンプレックスを感じていた。

そんな栗橋は利用者の中林に頭を悩ませていた。中林は姉を1年前に亡くして以来、働



く意欲が全く感じられない。このままでは税金の無駄遣いにしかならないと考えた栗橋は、求職活動をするように口頭で指導。しかし、中林が求職活動をしなかったため、栗橋は生活保護廃止につながる内容を文章化した“指示書”を発行する。翌日、えみるは、離席中だった栗橋に代わり、指示書を持ってきた中林の対応をする。中林から偶然話を聞いたえみるは栗橋に、中林は文字が反転したり、ゆがんで見えたりする発達障害の一つ“識字障害”だと告げる。

識字障害を持った人は一定の割合で存在するが、字の読み書き以外のことは普通にできるため、気付かれにくい。苦しみ抜いて生きてきた中林の事情を知らず、一方的に保護を打ち切りかけた栗橋は、顔には出さないものの落ち込み、半田（井浦新さん）らは栗橋を心配する。

その翌日、栗橋は完全に立ち直っていた。識字障害について猛勉強し、中林の障害者手帳の取得を可能にした上で、理解ある就労先を見つけるために動き回る。自らの信念に従い、ケースワーカーとしてのミッションを果たそうとする栗橋。しかし、肝心の中林とは、全く気持ちが通じ合っておらず、問題はさらに大きくなってしまう。コンプレックスを克服できずにもがく栗橋に、えみるは友人として言葉をかける……という展開。

ドラマは、マンガ誌「週刊ビッグコミックスピリッツ」（小学館）で柏木ハルコさんが連載中のマンガが原作。新人ケースワーカーのえみるが、何らかの事情で生活に困り、生活保護を受けている受給者たちのさまざまな人生に向き合いながら、自立させようと奮闘する姿と成長を描く。

## 熱中症か エアコン故障の病院で 80 代入院患者 4 人死亡 岐阜

NHK ニュース 2018 年 8 月 28 日

岐阜市の病院に入院していた 80 代の男女 4 人が、26 日から 27 日にかけて相次いで死亡していたことがわかりました。警察によりますと、病院のエアコンが故障していたということで、警察は熱中症の疑いもあるとみて調べています。

27 日夜、岐阜県警察本部に「入院患者が今月 26 日から 27 日の間に 4 人亡くなった。熱中症の疑いがある」という通報が寄せられました。警察が調べたところ、岐阜市一番町の「Y & M 藤掛第一病院」の 3 階と 4 階の病棟に入院していた 80 代の男女 4 人が、26 日から 27 日にかけて死亡していたことがわかったということです。

警察の調べによりますと、亡くなったのは 83 歳から 85 歳の男性 2 人と女性 2 人だということです。警察によりますと、病院では今月 20 日ごろから 3 階と 4 階のエアコンが壊れていて、業者に修理を頼んでいましたが、その間は扇風機などで対応していたということです。警察は熱中症の疑いもあるとみて詳しい状況を調べています。

### 4 人の死亡日時と気温

4 人の入院患者は 26 日夜から 27 日午前にかけて亡くなりました。

警察によりますと、このうち、26 日午後 8 時 40 分ごろに 84 歳の女性が亡くなり、27 日の午前 3 時すぎに 85 歳の女性が、午前 10 時半ごろに 83 歳の男性が、午前 11 時半すぎに 84 歳の男性がそれぞれ死亡したということです。

岐阜地方気象台によりますと、岐阜市内は、26 日の夜、気温が 30 度を超えていたほか、27 日も朝から気温が上昇し、午前中、33 度から 34 度を観測していました。

気象台は、26 日と 27 日、高温注意情報を出して、熱中症に十分注意するよう呼びかけました。この夏、猛暑となった岐阜市の今月下旬の気温は、例年よりも 2 度 5 分ほど高くなっているということです。

### 「Y & M 藤掛第一病院」は

「Y & M 藤掛第一病院」は、岐阜市の中心部にある内科の病院です。

ホームページによりますと、建物は 4 階建てで、1 階は外来、2 階から 4 階は入院病棟で、ベッド数は 119 床だということです。

## 院長「エアコン修理に1か月」

「Y&M 藤掛第一病院」の藤掛陽生院長は報道陣の取材に対し、「3階と4階のエアコンが今月20日に壊れてからは、扇風機を9台出して対応していた。エアコンの修理は故障した日に依頼したが、業者に『1か月かかる』と言われて、今もまだ修理できていない。病院としては何か問題があったとは思っていない」と述べました。

また、重症者はエアコンが効いている部屋に移動させたということですが、亡くなった4人はエアコンが故障した部屋にいて、気管支ぜんそくなどの合併症で症状が重い人もいたということです。

## 大阪府 宿泊税7000円以上に 有識者会議答申 毎日新聞 2018年8月28日

大阪府が徴収している宿泊税のあり方を検討する外部有識者の会議が28日開かれ、課税下限額を現在の1人1泊1万円以上から7000円以上に変更するのが最適とする答申をまとめた。伸び悩む税収を増やすため、府は9月議会に改正条例案を提案する方針。税収はインバウンド（訪日外国人）受け入れの環境整備に充てる。

府は2017年1月に宿泊税を導入したが、ホテルや民泊の競争激化で宿泊単価が下がり、初年度の税収は想定の7割にとどまっていた。国との協議を経て早ければ来年度の実施を目指す。

現行の課税額は、宿泊料（食事代などを除く）が1人1泊1万円以上で100円▽1万5000円以上200円▽2万円以上300円ーとなっている。府は当初、17年度の宿泊税での税収を約10億9300万円と見込んでいたが、実際には目標の7割程度の約7億5000万円にとどまった。

このため府は今年6月、外部有識者会議を設置。会議設置に先立ち、松井一郎知事は「5000円以上で1万円未満の宿泊者に50円を課税できれば」との考えを示し、検討を続けていたが、最終的には7000円以上とする案でまとまった。

新たな課税により、11億円程度の増収につながるという。外国人観光客が順調に増加しており、府は税収をインバウンド対策に充てることで相乗効果を見込む。【藤頭一郎】  
ホテル業者、不満の声

課税対象が拡大される見通しになった大阪府の宿泊税。わずか1年半での変更、ホテル事業者からは「行き当たりばったりだ」「事務作業の負担は大きい」と不満の声が上がっている。

府の宿泊税はホテル側が宿泊料と合わせて徴収。原則として府に毎月納付し、徴収額の3%が還元される。

宿泊税導入を巡っては、ホテル側からは事務負担を懸念し「8000円以上で一律1000円」との提案もあった。国との協議を踏まえ、1万円以上の3区分で実施することになったが、導入の際には課税対象にならないよう1万円を下回るよう料金を変更する動きもあったという。

府内で約70室の客室や露天風呂を備える観光ホテルを運営する男性は「宿泊料金ごとに金額の異なる税徴収で事務作業が増えただけ。府から収支や使途の報告もない」とこぼす。宿泊税導入に伴うホテルの会計システム改修費などは事業者の負担だ。別のホテル関係者は「思ったように金が集まらないから変える、ではかなわない」とあきれを。

府観光課は「実態調査を踏まえ、広く理解を得られる制度にしたい」としている。【藤頭一郎】

